

岡山

OKAYAMA



大震災 支援の輪 17日

義援金

議42人が計84万円。

◆**倉敷市** 災害見舞金8千万円。全市

◆**県議会** 220万円 議員1人4万円。岩手、宮城、福島へ各55万円、残り55万円は他の被災県へ贈る予定。

◆**国際ソロプチミスト倉敷** 倉敷市に500万円。

物資

◆**岡山市** 灯油6千ℓを仙台市に。18日から10日間、物資募集。新品の離乳食、粉ミルク、カセットコンロ、カセットボンベ、乾電池(単3、単4)、水、お茶(500[㏄]ペットボトル)、カップ麺。受け入れは岡山ドーム(北区北長瀬表町)、岡山ふれ

ることしかできませんが、くじけずがんばって」。

◆**西粟倉・森の学校** ワリバシカンパニー(岐阜県高山市)と共同で割りばし1万膳。

◆**県民会議** 県庁で開催。救済物資は県で集約し、輸送は自衛隊が当たると確認。県市長会長の高木直矢・笠岡市長が「前線に、県独自の災害対策本部を設けて」と提案。

◆**県、救済物資受け入れ時間延長** 県庁や県民局、地域事務所で開庁を午後7時まで延長。土日祝も可。

医療

◆**AMDA** 6次派遣 助産師や薬剤師ら4人。派遣者は計25人に。募金は郵便振替(01250・2・40709)、口座名「特定非営利活動法人アムダ」の「東日本大震災」。

募る

◆**ボランティア** 県庁で